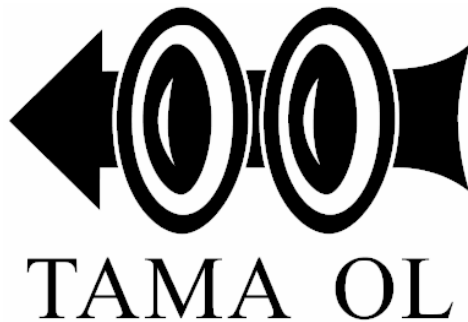


多摩オリエンテーリングクラブ
第25回 ジュニアチャンピオン大会
プログラム



2008.1.20

雨天決行・荒天中止

東京都青梅市、埼玉県飯能市・入間市

- 主催 多摩オリエンテーリングクラブ
後援 青梅市教育委員会
東京都オリエンテーリング協会
協賛 大塚製薬株式会社
株式会社ランナーズ
OLG奥武蔵野(小笠原揚太郎氏)
ネットヨタ多摩株式会社
協力 立正佼成会
七国山薬王寺
社会福祉法人天使園
西東京コスモパーク霊園
青梅レクリエーション研究会

■ごあいさつ

多摩オリエンテーリングクラブ会長 小野 賢二

この度はジュニアチャンピオン大会に参加お申しいただき本当にありがとうございます。この大会も今回で第25回、当初は1年ごとの開催ではなかったので正確には25年ではありませんが四半世紀を越えて継続してこられたのもご参加いただける皆様がおられるからこそであります。これからも多摩OLは30回、40回とこのジュニアチャンピオン大会を継続してまいります。皆様のさらなるご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

おかげさまで、今年は500名を超える事前申込をいただきジュニアチャンピオン大会としては過去最多の参加者をお迎えすることができ、クラブ員一同うれしい悲鳴をあげながらも、我々自身も楽しみながら日々準備を進めてまいりました。ゴール後ご感想をいただけましたら幸いです。

(アンケート用紙を準備する予定です。ご指摘、ご不満でももちろん結構です)

オリエンテーリングは地元の方々の里山を使用させていただけることで成り立つ競技です。今回も地元の皆様の多大なるご理解、ご協力をいただいております。また大会に花を添える多数の賞品をご提供いただいた協賛各社の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

今回初めてオリエンテーリングにチャレンジされる方はもちろん、ベテランの方々も含めてすべての皆さんが森を駆け回る楽しさを感じていただければクラブ員一同最高の喜びです。当日のご来場をお待ちしております。

■ごあいさつ

大会実行委員長 三野 隆志

JC第25回大会にお申し込みいただきありがとうございます。

我々多摩OLでは、皆さんにオリエンテーリングを楽しんでもらうため昨年夏頃より色々な準備をしてきました。

この場では実行委員長としての堅苦しい挨拶はせず、大会参加の皆様には次の2点だけをお願いいたします。

多摩OLがこうして毎年大会を開催することができるのは、地元の方々がオリエンテーリングに理解をして下さっているからです。テライン内で地元の方に会った時は元気よくあいさつをして下さい。

今回の山(テライン)は急な坂がたくさんあります。特に下り坂ではころんでケガをしないようじゅうぶん気をつけてください。

大学生以上の皆様には併せてお願いがあります。今回のテラインは急峻で危険な場所もあるため、パトロールを配置しておりますが、私たちだけで全ての場所を見回るのは不可能です。レース中にケガをしている選手を見つけましたらレースを中断して救護していただくか、大会役員までご連絡下さい。皆様のご協力があればクラブ員一同これほど心強いことはありません。何卒よろしく願いいたします。

■ 長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら昭和59年7月に22才の若さで他界した長佐古哲也君は多摩OLが永遠の課題として持ち続けているジュニアオリエンティアの育成の中から育った逸材でありました。第2回大会(物見塚1980)では実行委員長も務めました。

中学生の頃から始めたOLは高校、大学と進むにつれ着実にエリートランナーとしての力をつけておりましたが東京農工大在学中に発病し、わずか8ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・OL仲間等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩OL、そして東京農工大OLCほかたくさんのOL仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれお父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中学校・新宿高校・東京農工大と進み、OLをこよなく愛しました。中島みゆきを聞く心やさしい青年でもありました。オーリンゲン大会への参加をはじめヨーロッパ遠征を夢見て、いつの時でも一生懸命生きた。哲也君の鎮魂を願って多摩OLジュニアチャンピオン大会に平成3年の開催から長佐古杯を設けました。JMEとJWEに与えられる賞(カップ)は長佐古家より多摩OLを通じOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナーであった哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。このような主旨をご理解の上、ジュニアチャンピオン大会を今後ともよろしく願い申し上げます。

■ 多摩OLってどんなクラブ？

1971年1月9日に前身の武蔵野OLクラブが発足、同年4月18日に多摩OLと改称して以来、創立37年を迎えた老舗の地域クラブです。会員は多摩地区を中心に埼玉・神奈川などに広く分布しています。2008年1月現在約80名の会員数を誇っています。創立以来、常に新しい試みに挑戦し今日に至ります。“One for all, All for one”がクラブのモットーです。

当クラブは本当にオリエンテーリング好きで「ハマっている」人間が多く、常に活発な活動を展開しています。会報の発行、練習会・合宿の開催、大会の運営、初心者講習会の開催等々……。

クラブ日本一を決するクラブカップリレー(7人リレー)では過去7回(1993,1994,1999,2000,2001,2004,2007)日本一になり、クラブの高い総合力を示してきました。ロードレースや山岳レース、アドベンチャーレースに参加するメンバーも多いです。また、走るだけでなく、地図作製や大会運営もオリエンテーリングの楽しみ的一部分と捉えております。

今年度も若手を中心に新しい仲間を多数迎え、クラブ員の構成は中・高校生から社会人までレベルを問わず幅広いことも特徴です。もし少しでも興味のある方はぜひ大会役員まで声をかけて下さい(または事務局までご連絡下さい)。

特に、学生さんと卒業後3年以内の方には特典がありますのでお問い合わせ下さい。

詳しくは、<http://www.orienteering.com/~tama>をご覧ください。 お問い合わせは、tama@orienteering.com まで。



<<交通案内>>

大会会場 東京都青梅市今井市民センター << **開場時刻 9:00** >>

○バス利用の場合

西武池袋線「入間市」駅から西武バス、もしくは、JR青梅線「河辺」駅北口から西武バス：今井市民センター前下車すぐ

JR青梅線「小作」駅東口から多摩バス、もしくは、JR青梅線「河辺」駅北口から多摩バス：七日市場下車、誘導あり

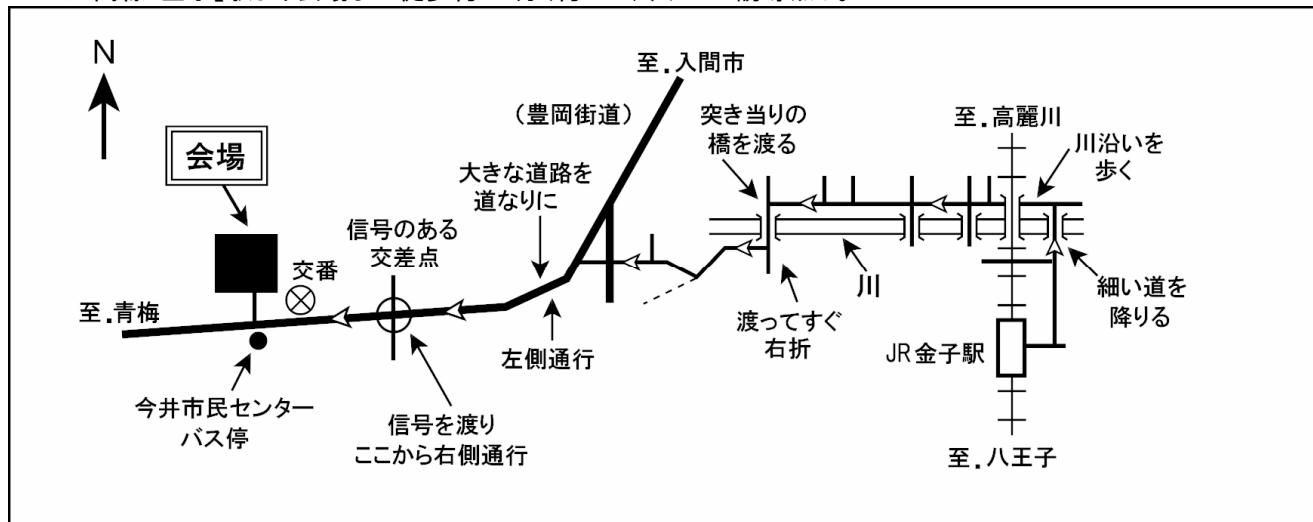
☆バス時刻表

	西武 入間市駅 →河辺駅	JR河辺駅 →入間市駅	JR小作駅東口 →河辺駅	JR河辺駅北口 →小作駅
	25分 310円	10分 170円	15分 200円	20分 280円
8	20 54	23(東)	10 34	02 41
9	39	10 39(原)	04 33	07 36
10	12	22 59	05 36	06 37
11	00	47(原)	35	11
バス停	今井市民センター前下車		七日市場下車	
会場までの距離	すぐ		徒歩500m(紫色テープ誘導)	
バス会社	西武バス		多摩バス	

(東) 東青梅駅 始発バス (原)原今井 行きバス

○徒歩の場合

JR八高線「金子」駅より会場まで徒歩約30分(約2km)、テープ誘導無し。



参考地図(必ず、道路地図等で**御確認**の上、御来場ください)

○自家用車の場合(駐車券を持参の方のみ利用可能です)

指定駐車場 青梅スタジアム駐車場他 (詳細な情報は駐車券に記載してあります。御確認ください。)

○自転車、オートバイ利用の場合

会場内の所定の区域内に駐輪して下さい。

<<重要な注意事項>>

- ・会場までの歩行中、会場、山の中など全区域において**喫煙、火気使用は厳禁です**。ご協力下さい。
- ・会場の体育館内は**飲食禁止**となっております。飲食は**屋外**、もしくは**事務棟2F会議室**でお願いします。
- ・**ゴミ箱はありません**。ゴミは各自**お持ち帰り**下さい。会場内のゴミ箱は使用しないで下さい。協賛飲料の空ボトルも持ち帰りをお願いします。絶対に近隣のゴミ集積場などに**投棄しないで下さい**。
- ・立入禁止区域には絶対に立ち入らないで下さい。
- ・トイレは体育館内と事務棟にあります。が、**トイレの数が非常に限られています**。体育館内のトイレは午前中、男子専用とさせていただきます。また、**事務棟のトイレは一般の方が優先的に利用できるよう御配慮ください**。トイレは**来場前**に済ませるようご協力をお願いします。

御不便をおかけいたしますが、御理解と御協力をお願いします。

<<競技に関する情報>>

○大会使用地図

「七国峠2008」2007年作成の「七国峠2007」を一部拡大・修正した地図です。

縮尺: 1/10,000、等高線間隔: 5m、B4判。

通行可能度4段階表示、プリンター出力、コース印刷済、ビニール袋(0.08mm厚)密封済。

・ 2007年3月3日制定の「JSOM 2007」(日本オリエンテーリング地図図式規程)に準拠しています。ただし、特殊な特徴物として、「ほこら」「石碑」を示すのに黒の×を、「目立つ木」を示すのに緑の○を地図記号として使用しています。

・ 通行可能度は、JSOM 2007により次のようになっています。

走行容易 80~100% 走行可能60~80% 走行困難20~60% 通行困難0~20%

- ・ 会場内に11:00まで「七国峠2007」を掲示します。
- ・ 会場内へ、今回の競技エリアを含む「今井城址」「七国峠」の地図の持ち込みを禁止します。
- ・ 凡例は当日掲示される地図見本でご確認下さい。

○コントロール位置説明

- ・ 社団法人 日本オリエンテーリング協会(JOA)コントロール位置説明作成規程によります
- ・ すべてのN(初心者)クラス、M12、W12の各クラスは日本語も併記します。

○地図上に表記される情報

- ・ 地図上の記号△はスタートフラッグ、○はコントロール位置、◎はフィニッシュ、コップマークは給水所を示します。
- ・ コントロール識別番号: コントロール位置に設置されるカードユニットの上面に表示してある2桁または3桁の数字。

○コースプロフィール

昨年開催された多摩OL35周年記念大会の「七国峠」にさらに今回は南西部分の微地形地帯を加えた範囲となります。コースコンセプトはミドルディスタンス競技を意識したコースとなっています。

そのため多くのエリアで細かいナビゲーション能力が必要となりますが、その他にもスピードの変化、ルートチョイスなど様々な課題が要求されます。

○コース距離一覧

クラス	距離(km)	登り(m)	優勝想定time(分)	申込み(人)
JME	4.1	205	50	40
JWE	3.2	120	40	2
M18	3.4	125	40	17
W18	3.4	125	40	2
M15	3.2	120	40	15
M12	3.1	75	35	8
M18N	3.2	120	40	8
W18N	3.2	120	40	1
W15	3.2	120	45	2
W12	3.1	75	35	4
MAL1	6.0	380	55	83
MAL2	5.8	390	60	87
MAS	3.6	210	50	48
M45A	4.4	270	55	30
M60A	2.7	145	45	34
WAL	4.3	255	50	43
WAS	2.8	145	40	22

クラス	距離(km)	登り(m)	優勝想定time(分)	申込み(人)
W50A	2.7	145	45	10
MBR	4.6	160	60	16
WBR	4.6	160	65	3
MB	3.3	100	35	17
WB	3.3	100	40	6
MNR	4.6	120	50	13
WNR	4.6	120	55	2
MN	3.0	70	35	4
WN	3.0	70	40	10
事前				527
OAL	5.0	305	45	
OAS	2.8	145	35	
OBR	4.6	160	60	
OB	3.3	100	35	
ONR	4.6	120	50	
ON	3.0	70	40	
CN	3.0	70	40	

※コース距離・登距離は予定です。当日掲示するコントロール位置説明でご確認下さい。

○競技上の重要な注意~良く読んで間違いのないようにお願いします。

- ・ 競技規則: 本大会は日本オリエンテーリング協会が定める「日本オリエンテーリング競技規則」に則り実施します。
- ・ 競技種別: 個人によるポイントオリエンテーリング(ロング・ディスタンス競技)です。
- ・ コントロール(ポスト)の通過証明は全クラス電子パンチ(emitシステム、以下E-Cardと表記)を使用します。
- ・ コントロールは指定された順に回して下さい。
- ・ コントロールフラッグ(ポスト)およびパンチ台の見本は会場に展示します。

- ・ 各クラスのコントロール位置説明(ディスクリプション)は会場内で配布します。ケース等をお持ちになると便利です(位置説明は地図上にもプリントされています)。
- ・ コントロールフラッグには手をふれないで下さい。また、他人のE-Cardが落ちていても、拾わないで、目立つようにしておいて下さい。
- ・ 地図上で「コップマーク」で示される給水所では給水のみ受けることができます。但し、給水以外の救護を受けた場合は失格となります。
- ・ 一部のクラスでは、コントロールで給水が可能です。
- ・ 救護が必要な場合はゴール、もしくは、会場に対応します。
- ・ テレイン内には**立入禁止**(地図上では黒またはパープルの縦ハッチ(細かい縦線)で表記)、があります(現地はテープで囲まれてはけません)。この他、青黄テープで囲まれた立入禁止区域があります。立入禁止区域には絶対に立ち入らないで下さい。(民家の敷地、耕作地も立入禁止です)。立ち入りが判明した競技者は失格とします。
- ・ 車道を横断・通過する際は車両等に十分注意して走行して下さい。
- ・ **怪我人の救助はすべてにおいて最優先されます。**
- ・ 役員がテレイン内を巡回しています。トラブルがあった場合は役員にお知らせ下さい。(TAMA OLの腕章をつけております)
- ・ 途中で棄権する場合も、**必ずE-Cardをなんらかの方法でゴールまたは本部へ提出して下さい。**絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として搜索の対象となります。
- ・ 競技者の安全のため、競技時間は最大150分(2時間半)とします。150分を上回った場合失格となります。(コースを全部回ってもタイム・順位は表示されません) スタート後150分が経過したら、競技途中でも速やかにゴールに向かって下さい。
- ★規定時間に関する規定
E・Aクラスは優勝タイムの200%を規定時間とし、規定時間を超えた者は競技規則により失格とします(順位はつきませんがタイムは表示します)。この他のクラスに規定時間はありませんが、競技時間が150分を超えると自動的に失格となります。
- ・ ゴールで使用した地図の回収は行いません。会場でスタート前の選手と競技に関する会話は控えて下さい。スポーツマンシップに則った行動をお願いします。(スタート前に他人の地図を見た場合、失格とします。)
- ・ スタート順は競技規則に従い無作為に決定しました。但し、同一クラブが連続しないように配慮しています。
- ・ 年少者とNの一部のクラスでは、競技性を高めるため同一コース内でクラス毎にかためてスタートさせず、コース内で各クラスの選手にランダムにスタート時間を割り当てています。競技規則から逸脱しますがご了承下さい。
- ・ MALは申込者が多数だったため、MAL1とMAL2に分割しました。複数の大学クラブよりセレクション・対校戦として利用するため同一コースに割り振って欲しい旨の申し出がありました。検討の結果、同一クラブは片方のクラスに集めるよう配慮しました。ご了承下さい。MAL1とMAL2はほぼ同等の距離・難易度となっています。

○競技上の推奨事項

- ・ 競技の服装は肌の露出しない長袖長ズボンを推奨します。
- ・ 冬期のレースですので濡れると冷える綿シャツは着用しないなどの対策を推奨します。(アンダーウェアは化繊を推奨)
- ・ また一部横枝が密集している部分を通過します。スポーツグラス等で目を保護することを推奨します。
- ・ 今回、簡便なE-Card紛失防止器具を用意しました。希望者には本部で貸し出しします。お気軽にどうぞ。

☆初心者の方へ

「大会参加の流れ」と「競技説明資料」を大会ホームページ(<http://www.orienteering.com/~tama>)で公開しています。ダウンロードしてご一読下さい。

オリエンテーリング大会はネットでエントリー！
支払いはコンビニまたはクレジットカードで
<http://oentry.at.infoseek.co.jp/> システム提供
★オリエンテーリング大会申込サイト SPORTS ENTRY
Welcome to SPORTS ENTRY

☆多摩OLよりお知らせ 次回ジュニアチャンピオン大会(26JC)のご案内 2009年1月東京近郊で開催予定です。奮ってご参加下さい。

<<事前申込の方の流れ>>

○会場での注意事項

- ・会場にはテントなどの設営はできません。また、体育館と指定されたトイレ以外は立ち入り禁止です。
- ・更衣所は**土足厳禁**です。また汚れた靴下などで歩かないようにお願いします。会場はきれいに使用するようお願いいたします。
- ・貴重品などの管理は各自でお願いします。盗難などに主催者は責任を負いません。
- ・会場は体育館なので冷え込みます。防寒具をたっぷり！スリッパ・座布団・ウレタンマットなどの持参がおすすめです。
- ・会場内の**公式掲示板**を必ずご覧下さい。新しい情報は随時、会場内公式掲示板に掲示します。

○受付 直接体育館にお入り下さい。

- ・E-Cardをレンタルされる方は体育館でご自分の**E-Card**をお取り下さい。自己所有のE-Cardを使われる方は**バックアップラベル**のみお取り下さい。尚、処理の都合上、欠席者のE-Cardを持ち去らないで下さい。
- ※登録済みE-Cardを忘れた場合は本部へお越し下さい。(レンタル料¥300が必要です)

○初心者説明所 コンパスとE-Cardを持参の上、お越し下さい。

- ・オリエンテーリングの**経験が浅い方**は必ずここで競技の説明を受けて下さい。オリエンテーリングのルール、地図の見方など、オリエンテーリングを楽しむために必要なことを説明します。**納得がいくまで役員におたずね下さい。**
- ※若干の貸出用コンパスを用意します。E-Card持参で受付までお越し下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金として2,000円をいただきます。競技終了後本部に返却して下さい。

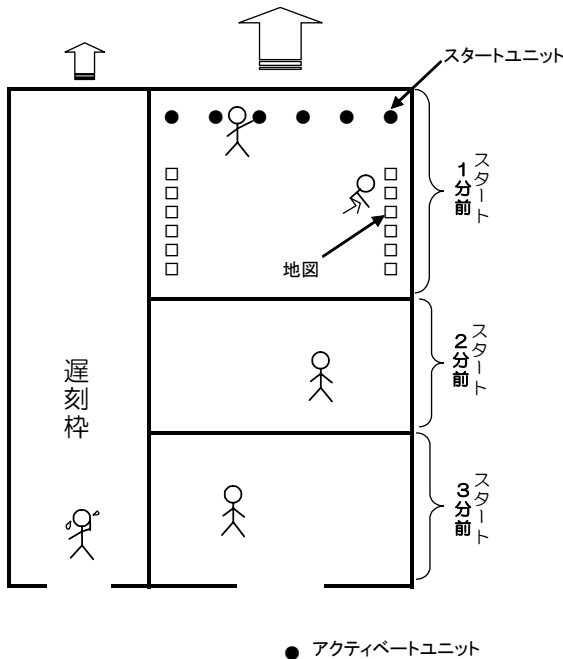
○スタートへ **E-Cardをお忘れなく！！**

赤黄色テープで、**約1300m(登り約40m)徒歩約25分**です。

- ・ウインドブレーカー等をスタート付近まで着ていく事が可能です。脱いだウェアは回収所の袋に入れて下さい。その際、袋の番号を覚えておいて下さい。返却は会場で行います。預けた方は忘れずに回収して下さい。尚、主催者は衣類等の紛失・汚損等に責任を負いません。

○スタート

スタートフラッグ (地図上の△)へ



☆スタートレイアウト図

通常のスタイルと異なりますので、ご注意ください！！

本大会では、欧米で標準的に使用されている(事実上の世界標準)スタート方法を採用します。

- ・リフトアップスタートです。
- ・スタート数分前になったら**アクティベートユニットにE-Cardをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認**して下さい。万が一ランプが点滅しない場合は係員の指示に従い予備のE-Cardを使用して下さい。
- ・時刻表示が**自分のスタート時刻の3分前**(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員にE-Cardを提示してチェックを受けて下さい。名前の呼出しは致しませんのでご注意ください。
- ・次のブザーで1つ前の2分前枠に進んで下さい。
- ・次のブザーでさらに1つ前の1分前枠に進み、自分のクラスの地図を1枚取って下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので十分注意して下さい。この時点ではまだ地図は見ないで下さい。
- ・スタート枠最前列のスタートユニットの前に進み、地図を裏にしたまま足元に置いて下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。
- ・**スタート10秒前のブザーで、E-Cardをスタートユニットにはめて下さい。**
- ・スタートのブザーでE-Cardをユニットから離し、足元の地図を取ってスタート！
- ・スタートしたら地図上の△までは**赤白の誘導テープ**に従って下さい。誘導テープの終りにあるフラッグ(目印)が地図上の△です。
- ・スタート時刻に遅れた競技者は、スタート地区の遅刻ゲートの役員に申し出て、その指示に従って下さい。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして取り扱います。**スタート閉鎖は13:00とし、閉鎖後のスタートは認めません。**

○競技

- ・コントロールに到着したらコントロール番号を確認の上、E-Cardをユニットにセットして下さい。
- ・間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすればOKです。
- ・万が一、機材の不調で電気的なデータを取得できない場合はバックアップラベルで完走判定をします。
- ・バックアップラベルを紛失しても失格にはなりません、上記の判定が不可能となります。
- ・E-Cardの使用方法がわからない方は初心者説明所で説明を受けて下さい。

○ゴール

- ・最終コントロールからゴールまでは**赤白の誘導テープ**に従って下さい。
- ・**コントロールフラッグ撤収時刻は、15:15**となっています。**15:15までに必ずゴールを通過**して下さい。15:15にゴールは閉鎖し、以後の計時は行いません。**競技を中止し、直ちにゴールに向かって下さい。**
- ・パンチングフィニッシュです。ゴールでフィニッシュユニットにE-Cardをセットした時刻がゴール時刻となります。ゴールにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- ・**ゴールで、E-Cardは回収します。**
- ・ゴールから会場まで、約900m、徒歩約15分です。
- ・会場までは**緑・ピンク色の誘導テープ**に従って下さい。
- ・全てのクレームは本部備え付けの専用用紙でのみ受け付けます。回答は迅速に指定場所において行います。
- ・会場までの誘導の途中で、協賛の大塚製薬株式会社様提供の飲料が配られます。(ゴミは必ずお持ち帰り下さい)
- ・自己所有のE-Cardは、会場で返却します。

☆重要!!!

過去の大会でゴールを通過せずに会場に戻ってきた方、コントロールカード/E-Cardを紛失した方、ゴールを通過せずに棄権しそのまま帰宅された方、2時間半を超えても尚競技を続行する方、などがいらっしゃいました。これらは大きな問題です。競技者にはゴールを通過する義務があります。

また、E-Cardを紛失しないように工夫する必要があるかと思えます。

本大会の参加者はくれぐれもそんなことのないように…… 下級生への指導の徹底をお願いします、先輩諸君！

○成績

- ・一覧表形式の成績速報を速報所に随時張り出します。但し、同クラスの遅いスタートの参加者が会場を離れる時間帯までは公平を保つため速報を張り出しません。成績が確定すると、順位の前の「？」が消えます。
- ・成績速報、成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開いたします。

○表彰 表彰式が終わるまで残っていると、良いことがあるかもしれません。...

- ・成績が確定次第、14:30頃(予定)より、各クラス3位(JMEは10位)まで表彰いたします。表彰対象者は前の方にお集まり下さい。放送と掲示にご注意下さい。参加者全員で栄誉を称えましょう。オープンクラス(市民クラスを除く個人当日申込クラス)は表彰の対象となりません。
- ・ジュニアチャンピオン大会表彰式に先立ち、日本代表選手によるJMEコース解説・検討会を予定しています。憧れのエリート選手の視点に注目です！

○欠席者の地図の引き渡し

- ・13:30頃から本部で欠席者リストに基づいて行います。同じクラブの方、ぜひ欠席者分をお持ち帰り下さい。(当日限り)

○ストリングコース(幼児向けー○) 開設！

- ・会場内をスタート、ゴールとするストリングコースを開設します。地図やコンパスは使いません。コントロールカードだけを持ってスタートです。ストリング(ひも)をたどるとコントロールがありますので、コントロールカードの所定の欄にチェックして下さい。完走すると賞品(お菓子)がもらえます。
- ・距離は200-300m程度、数分で回れます。先着25名、対象は1歳児～小学校低学年まで。11:15-13:30に保護者同伴で本部までお越し下さい。今回は会場レイアウトの都合で簡便なものしか提供できませんが、好評ならまた来年も...

○地図販売 12:30頃から～

販売品リスト

白図	300円
コース図(限定) 発売開始が遅れる可能性があります	300円
全ポスト図	400円
成績表	300円
多摩OL既製地図	100円～
特製コントロールカード[耐水紙(タイベック)使用、リザーブ欄3個付き]*	1枚20円、10枚単位

*コンピューター処理可能な連続帳票形式。多摩OLの名称は入っていませんので汎用性もバッチリ。

・スムーズな地図販売のため、全ポスト図と白図のみをお求めになれる(1)EXPRESSレーンと、(2)通常レーンの2列に分けます。

(1)EXPRESSレーン……本大会で使用した全ポスト図、白図のみの販売(高額紙幣はご遠慮下さい)

(2)通常レーン……全ポスト図、白図、コース図、その他の販売物、(領収書発行・高額紙幣対応)

☆地図販売のご案内

第18回大会時に発生したトラブルを受け、当クラブでは再発防止策を熟考し2001年12月より、「テレイン使用についての遵守事項(テレイン毎の特記事項あり)を記載した誓約書にサインできる団体にのみ販売し、使用報告書も提出していただく」という条件で地図販売をしております。利用者各位にはご面倒をおかけいたしますが、以上周知のほどをお願いいたします。詳しくは当クラブホームページをご覧ください。

使用可能テレイン： 滝山城址 小金井公園(リメイク版完成!) 七国峠2008

狭山公園(全面改定! ただし大規模な工事が入っています)

クローズ中(コレクション用の販売は可): 平井 狭山嶺

○アンケートに御協力ください

・大会に関するアンケート用紙を配布致します。大会をより良くしていくために皆さんのご協力をお願いします。

<<一般的注意事項>>

・当日大雨・積雪などの天候不良により、参加者の安全を十分に確保できないと判断した場合、大会を中止いたしますが、この場合、参加費の返金はいりませんのでご了承下さい。

・大会を中止する場合、JR八高線金子駅改札、青梅スタジアム(駐車場)入口、今井市民センターでご案内いたします。天候不良などによる開催可否の電話によるお問い合わせは「宇野」(090-8558-8577)までお願いします。中止の場合は当クラブのホームページ、<http://www.orienteering.com/~tama> でもご案内する予定です。

・クラスによってはコースに急峻な部分を含みます。雨・雪、凍結の場合、テレイン内が滑りやすくなります。細心の注意をお願いします。

・参加者の不注意または故意によって生じたケガ、損害、または第三者に与えた損害は参加者の責任となります。また、万一の場合に備えて傷害保険に加入するとともに、健康保険証をご持参下さい。主催者は応急処置はいたしますが、それ以上の処置はできません。ゴールと会場内の本部で応急処置を受けられます。

・スポーツ傷害保険へは主催者側でも加入しています。

・健康状態が思わしくないときの出走はやめましょう。またレース中、具合が悪くなった場合はレースの途中でやめる勇気をもって下さい。

・レンタルカードを紛失、破損した場合は弁償金として3,000円を頂きます。E-Cardの取り扱いにご注意下さい。

・本大会は100キロコンペの対象となります。100キロコンペと指導員の実績押印希望の方は本部にお越し下さい。

・本大会は東京都オリエンテーリング協会加盟クラブ相互割引制度対象大会です。

・コンビニは会場周辺にはありません。

・このプログラムは大会当日持参して下さい。

・問い合わせ先 : 「みつの」090-9515-6241(21:00-23:00)までお願いします。

E-Mail : tamajc@googlegroups.com 可能な限りE-mailをご利用下さい。

<<本大会では成績処理に以下のアプリケーションを使用しております>>

的場洋輔氏作成のMulka 2 オリエンテーリングの成績処理用アプリケーションを使用しております。1台のパソコンでも複数台のパソコンでネットワークを組んで使用することもできます。ネットワークを組んで使用する場合、あるパソコンではe-cardの読み取りを行い、あるパソコンではリザルトボード用に印刷を行う等、役割分担して運用することが可能になります。詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/>

本大会は的場氏ならびにEMIT協会の羽鳥和重氏に多大な協力を頂いています。この場を借りて御礼申し上げます。

▼ オリエンテーリングマガジン購読者募集!

オリエンテーリングマガジンは全国のオリエンテーリング愛好家を対象に隔月で発行されている雑誌です。2000年6月に創刊されたばかりの雑誌でまだまだ素人編集の域を出ませんが世界で活躍する日本人オリエンティアから初心者の方まで読んでいただける雑誌を目指して発行をしています。大会情報を掲載するとともに、大会要綱の配布サービスを行っていますので、最新の大会情報が届くことが最大の特徴となっています。

1. 郵送による申込 以下のものを封筒に同封して申込先まで郵送して下さい。

・年間購読料¥3,000分の定額為替 氏名、郵便番号、住所の書かれた紙

申込先 〒399-0031 長野県松本市芳川小屋900-15 木村方 オリエンテーリングマガジン 宛

2. 電子メールによる申込

(1) 年間購読料をオリエンテーリングマガジンの口座に振込んで下さい。

年間購読料 ¥3,000 (年6回発行・購読期間1年間)

銀行口座 八十二銀行 南松本支店(支店コード415) 普通922458 オリエンテーリングマガジン

(2) 次に電子メールにて、氏名、郵便番号、住所を申込先までお送り下さい。

申込先 : om@orienteering.com

ホームページで過去のの記事を読むことができます。 <http://www.orienteering.com/magazine/>

オリエンテーリングマガジンプロジェクト 木村佳司

☆歴代JC大会選手権者一覧

本大会JME・JWEクラス優勝者を今年度のジュニアチャンピオンと認めます。健闘を祈ります。今年は君の番だ！！

大会	開催日	地図名	JME優勝者		JWE優勝者	
第1回	1978.4.2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980.4.2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983.4.24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986.9.28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987.10.11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988.10.2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989.10.1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991.1.20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992.1.19	狭山嶺Ⅱ	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993.1.17	滝山城趾Ⅱ	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサキ)
第11回	1994.1.23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995.1.03	小金井公園	稲田 丈朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996.1.21	七国峠	稲田 丈朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997.1.19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998.1.18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999.1.24	滝山城趾	櫻坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000.1.23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001.1.21	今井城址	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002.1.20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003.1.19	今井城址	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004.1.18	滝山城址	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005.1.23	平井 2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006.1.22	滝山城址 2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007.1.21	日和田山 2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)

■ 多摩OLのとrikumi

OLの競技人口を増やし、健全な発展を遂げていくには、徒歩OLとは一線を画したレベル・環境で愛好家を増やしていかなければなりません。OLを始めた人が所属しやすい、地域にねざしたクラブが多数活発に活動すること、また各地域クラブが地元で初心者講習会を開催することはたいへん大切なことだと考えます。残念なことに高校・大学卒業後の受け皿がないため、OLまでも“卒業”してしまうケースも少なくありません(これは以前実施したアンケート結果にも表れています)。本大会には関東近県の主だったクラブのほとんどよりエントリーをいただいております。この話をクラブに持ち帰り、論議していただき、共鳴いただければ幸いです。

OLの大会は全てが運営陣の100%ボランティア活動で成り立っています。競技派もファン(fun:楽しむ)ラン派も、時には運営する側、普及指導する側に立つ事をお願いします。これは我々オリエンティア全員に課せられた義務と考えます。

参加者の皆さん、大会当日は大会要項やクラブの入会案内をお持ちいただき、積極的に配布願います。OLを面白いと感じてくれた人が大会に出られず困らないように……

当大会は初中級者率が通常の大会より高くなっています。初級者が増えれば大会運営を滑らかにこなすのは難しくなります。今大会が成功しますよう、ベテラン諸氏のご協力をお願いいたします。「素晴らしいオリエンティアの世界」を多くの初級者の皆さんに感じてもらうために。

当日の天気がすばらしいものになりますように！ 初心者のかたをたくさん連れてきて下さいね！

多摩地区に21店舗のネットワーク



ネットヨタ多摩

営業時間: AM9:30~PM8:00 (サービス受付はPM6:00迄) 定休日: 毎週水曜日

新コンテンツぞくぞく登場! いますぐアクセス! <http://www.netztama.com>

<p>お近くの ネットヨタ多摩のお店 お待ちしております。</p> <p>福生店 ☎042(551)2812 福生市高沼2-15</p> <p>あきる野店 ☎042(559)7111 あきる野市下代124-5</p> <p>青梅店 ☎0428(31)0153 青梅市新町1-19-15</p>	<p>瑞穂店 ☎042(557)3311 西多摩郡瑞穂町二本木914-1</p> <p>武蔵村山店 ☎042(569)0211 武蔵村山市本町2-97-1</p> <p>日野店 ☎042(584)3801 日野市高348-1</p> <p>八王子東店 ☎042(642)1850 八王子市大和田町2-22-16</p> <p>八王子西店 ☎042(637)2338 八王子市小比企町539-1</p> <p>八王子権原店 ☎042(626)2245 八王子市権原町1462-3</p>	<p>八王子由木店 ☎042(676)3311 八王子市越野22-14</p> <p>八王子片倉店 ☎042(637)3661 八王子市片倉町452-15</p> <p>立川店 ☎042(536)0528 立川市若葉町4-1-3</p> <p>昭島店 ☎042(541)7744 昭島市中神町3-4-25</p> <p>昭和の森店 ☎042(542)8831 昭島市つじが丘1-1-64</p> <p>東大和店 ☎042(565)1081 東大和市宇座6-1070-3</p>	<p>パルスやまと店 ☎042(563)7811 東大和市清水6-11B3-1</p> <p>小平学園店 ☎042(345)3333 小平市学園東町2-3-15</p> <p>小平店 ☎042(343)0425 小平市大沼町2-650-15</p> <p>国立店 ☎042(540)2445 国立市青柳1-39-3</p> <p>国分寺店 ☎042(324)1811 国分寺市東元町2-20-7</p> <p>東村山店 ☎042(396)2111 東村山市青葉町2-37-3</p>
--	--	--	---



■ マナー向上についてのお願い

第18回大会で、ある「事件」が起きてしまいました。風化させてはならない事件としてここで紹介させていただきます。当時のメールから。……「あってはならないこと」が起きてしまいました。表彰式も終わり、会場内の人もまばらになった頃、その駐在だけどとお巡りさんが体育館の玄関先に。「責任者出てこい」とのことで、大会実行委員長が対応しました。なんでも、民家の敷地内に「人目をはばかるように」ゴミを捨てていった者がいるとのことで（民家から駐在所に連絡があったようです）、たまたま近所に居合わせた無関係な若者クンを連行してご登場とあいなったわけです。「いったいおたくはどんな指導をしているんだ」と散々お小言を頂戴してしまいました。ひたすら頭を下げ続けるしかありませんでした。関係のない若者クンにも申し訳なかったです。白い袋に入った「ゴミ」の中身は、穴のあいた汚れたシューズと靴下でした。怒りを通り越して情けなさでもう何も言えません。

誰が捨てたかは判りませんが、残念ながらJC大会に出走した250名のうちの誰かの仕業であることは間違いがありません。オリエンテーリング愛好者にこんな事をする人がいるなんて信じられません。今年の成人式では全国各地で普通の大人には信じられないようなことがいろいろと起きましたが、そんなモラルの崩壊がOL界にも広がっているのでしょうか？

オリエンテーリングは人様の土地をお借りして楽しませていただくスポーツです。地域との関係がどれほど重要なことか。地元嫌われてしまつては、2度とそこで大会を開けなくなるかも知れません。競技者1人1人がオリエンテーリング界を代表する顔である、という自覚を常に持つようお願いします。あなたの「粗相」はオリエンティア全体の評価につながるのです。

私達は、今回のトラブルを日本におけるオリエンテーリングの存続を否定されかねない重大な問題の氷山の一角が出て来た事件ととらえています。皆様の関心と行動を期待しています。

本トラブルを受けて、当クラブは従来の対策を更に強化しました。現在実施に移している主な対策は以下の通りです。当クラブ作成地図の販売に当たって、トレイン使用についての遵守事項を記載した誓約書にサインできる団体にのみ販売する。当クラブ主催の大会の参加はマナーを遵守できるもののみとする。具体的にはマナーに関する誓約事項を設け、大会参加申込書の誓約事項欄に同意の印しを付けてもらった者のみ申込を受付ける。大会の初心者説明の際、マナー教育も併せて行う。初心者講習会においてマナー教育の徹底。トレイン毎に担当者を決め、地元との定期的なコンタクトの実施。

誓約事項について

オリエンテーリングは地域の方々の協力があって初めて成り立つ競技です。本大会で使用する場所は地元の皆様のご厚意で使わせていただいているという認識を持つ必要があります。しかし、近年参加者のマナーの低下により地域の方々にご迷惑をおかけするケースが散見されます。このまま放置すれば、この地域でのオリエンテーリングが出来なくなってしまいます。多摩OLとしても渉外活動は行っていますが、参加者一人一人が注意をすればトラブルの多くは未然に防ぐことが出来ます。皆様のご協力をお願いいたします。なお、本大会では下記の誓約事項に同意される方のみがエントリーできます。

[誓約事項]

- 森林を傷めるような行動はいたしません。
- 地元の方のご迷惑になるような行動はいたしません。
- 耕作地や民家の敷地等には一切入りません。
- ゴミや不要となった物は、必ず全て自宅まで持ち帰ります。
- 会場の指定された場所以外の水道で汚れた体、足、靴、ウェア等を洗いません。
- 会場周辺に路上駐車はいたしません。
- 万が一トラブルが発生した場合は、速やかに役員に報告します。

■ 大会役員

★何かございましたら役員までお声をおかけ下さい。クラブ員一同、皆様のご来場をお待ちしています。

会 長	小野賢二(多摩オリエンテーリングクラブ会長)								
実行委員長	三野隆志	競技責任者	原響子	地図作図(修正)	浅沼英博				
コース設定	今井直樹	会 計	前田裕太						
本 部	上岡勇	宇野夏樹	小沢拓三	北村ホーリン	鈴木博実	宇野明子	松山雅彦	大町宏志	
	五十川渡								
受 付	◎小野賢二	鈴木清美	島田修	加藤昭次	船尾悟	北村ホーリン			
初心者説明所	◎円井基史	徳江勇樹	J.ヨルク	鈴木博実	田中正人				
スタート	◎多田宗弘	小湊貴裕	鈴木規弘	平林知紘	荒井正敏	高橋厚			
ゴール	◎鈴木恒久	浅沼英博	佐藤慎也	加藤昭次	船尾悟	市川幸次	三宅互	徳江勇樹	
計算センター	◎菅原琢	仁多見剛	野中好夫	野中聡美					
パトロール・誘導	◎鈴木孝司	児玉拓	中村成伸	藤平正敏	J.ヨルク	田中正人	円井基史	須藤恒雄	
輸 送	大町宏志	五十川渡	給 水		市川幸次	三宅互			
会 場	◎平雅夫			ストリング	◎宇野明子				
駐 車 場	須藤恒雄	松山雅彦							

プログラム編集責任者 福井 樹

Visit us! <http://www.orienteering.com/~tama>

「BCAAが入っているか」より、
「BCAAがどれだけ入っているか」が大事です。



BCAAが、注目されています。筋肉のエネルギー源になり、その材料としても欠かせない必須アミノ酸、「BCAA」。あなたの「動く」や「動いた後」を変えてくれるこの栄養素も、今では手軽に摂れるようになりました。けれども、BCAAが入っている飲料ならどれも同じ、ではありません。

「アミノバリュー」は2000mgを基本に、からだが必要とするBCAAを十分な量含んだラインナップ。ちょっとからだを動かす人から、トップアスリートまで。運動を続けられる喜びをフルサポートします。

アミノバリュー BCAA 2000mg / 4000mg

